

自由連合

Libera Federacio

1970年
9月25日

N-m.20

姫路市かめ山354
向井孝方

自由連合社

定価 送料
1部 30円

振替口座
大阪1264
自由連合社

前期試験、斗争、
アジピラ、方り切
面うい、清世なるア
いて、ますか。

言葉としての人民の陰

一千五百万の下層未組織労働者ぬきの革命はありうるのか？

金ヶ崎斗争の総括

PART I

はじめに

金ヶ崎の現状については、金ヶ崎労働組合・キャンパスに参加された諸君によって報告がなされるであろう。ここでは、金ヶ崎を金ヶ崎たらしめ、金ヶ崎労働者を作り出している社会的状況と、それに対して挑戦して一敗地にまみれた我々の斗争報告、及び今後の展望について述べてい。

一条の粗筋のよう

昭和36年8月1日、田中角栄首相は浮上した。老金ヶ崎労働者の輪禍事件と、それに対する警官の残虐な対応の様は、金ヶ崎労働者の置かれた立場等をよくあらわしている権力の姿を見事なまでに照らし出した。

連日、金ヶ崎労働者は孤立無援の中で、近畿各府県から来た六千名の機動隊を相手に、苛烈な市街戦を展開した。

それは、10・8羽田斗争の7年前である。この間にみられた米騒動型から対権力斗争への変化の中に、フナムシからヤハの金ヶ崎の変化、日本の産業構造の変化をよみとった者はいなかった。

戦後の日本資本主義は、広大な海外植民地を生った。日本は、敗戦による生産力低下を米帝の庇護のもとで徐々に回復し、対外的にはアジアにおける米軍基地として登場した。国内的には国家独占資本主義政策によって生産諸関係者有利に展開した。それによって農漁村の荒廃、大企業中心主義企業の合理化、産業構造の多量化労働者の労働分配を完成した。

そのため、土地を奪われ、取壊を奪われ、家庭さえも破壊された豊田重雄氏、労働者は、大量に大都市に流入し、都市労働者の最下

層に労働力行商人として流動を開始した。

最もハンディを負わされている都市は、日雇労働者となった。彼等は労働者寄居場所のある場所すなわち仕里のある所に集中する。しかし、労働者の増加に伴い賃金は低下し、安価な労働力に対して建設、港湾だけでなく全産業がハイエナの如く彼らに群がった。この循環の中で、ますます金ヶ崎は肥文化し、労働者の労働分配、構造的差別は全産業のものとなる。我々は、ここで、差別全層について論じないが、民族差別はイデオロギーが先行し、部族差別、金ヶ崎差別は下部構造（作業）が先行する。だが全層の差別を覆いついて一本の糸はある。

差別は力断するためであり、力断は支配のためであり、支配は収奪のためである。

金ヶ崎を収奪するもの

6年暴動の告知したものに話をもちそう。フナムシ型とヤハ型の最大の相違点は、家庭の有無である。最後のよりどころである家庭を奪われた人間の人間回復を求める怒りは、その正統的力量にもかゝらず一点の略奪をなく燃え上った。ただ、現存社会で自己に對する収奪者であることを本能的に察知し、彼等の怒りはその保護者である警察権力に向けられ、面成警察署は虚脱同然に打ちこたへられ、全層の六番が壊れられ

金ヶ崎労働者は生産手段だけでなく、全ての人間的属性を奪われている。彼等は資本主義社会のドロリタリパートとしての普遍的苦悩を抱っているがために、普遍的性格を帯び、あらゆる他の階層から自己を解放している。そして、その解放された力も、他を解放する一ことによってしか自己を実現できない者としてあるの

だ。一かへ人間性回復の叫びこそ暴動の原動力であり、現存社会を破壊するのには必須の資格証である。

金ヶ崎が収奪されているという理由ではないが、人民からの収奪物である教育の上でもって、華やかな虹の如き革命論議を掲げ合う者に対して、金ヶ崎は叫んでいる。

「奪った物を返せ、それなしに我々は生きることができない。諸君の人民はどこにいるのだ」と。

万年革命状況の金ヶ崎

暴動はその後、二度、三度と繰り返して生じた。

返ってくる声に変化はなかった。

「自然発生的暴動じゃだめだ」

「じゃせん、ルンパ口だからだ」

「エネルギーを生産者のことか？」

と直結していないからだだだだ。

今、金ヶ崎は叫ぶのをやめたかに見える。そして叫ぶのをやめて向かい直そうではないか。

「建設、港湾、運輸、鉄鋼、化学、造船の主要産業のなかで、金ヶ崎的労働者の存在なくして経営可能なものがあるのか？」

「自然発生的に斗争を生起するのは、金ヶ崎が万年革命状況にあることの証明ではないのか？」

「八台のテレビカメラと、分隊単位の五方あきのトロールの意味するものは何なのか？」

「斗争に目的意識性を注入するのは誰の任務なのか？」

未来は逃げられた労働者のもの

「内外植民地からの超過利潤の肉の分け前にあつたり、取壊にあける労働者労働分配を肯定する階層に依頼する日本共産党南大阪地区委員会のケルンはどこにあるのだ？」

金ヶ崎における人民搾取機関―総合センターに彼らはいるじやないか。そこで彼らは、毎日産産を無権利、無保障のき、資本に売りわたしているのだ。
(次頁につづく)

その覚悟が我々のヘンター理事
糾弾へを写真撮影して、警察に我
々を売ったではないか。

二千五百万下層組織者
の革命がめいするもの。あつた
としても、それは千マル・イン
テリゲンチヤの官能組織以外の何
ものでもない。

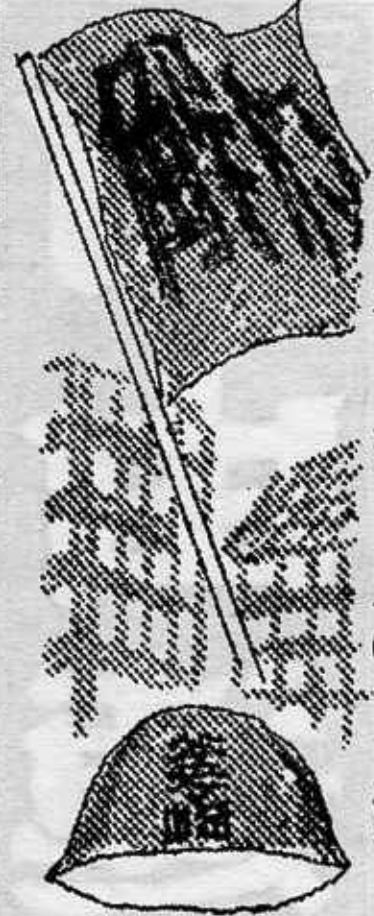
我々も金ヶ崎労働者がその革命
的存在にふくむるべき家意識の
非口利口利性を持つていて、こ
とを知っている。しかし、烽火に
照らし出された彼等の反権力の潜在
意識も事実としてある。我々は同
うことも止めて、自らの足で立つ
て、このエネルギーを組織しなけ
ればならない。未来は最も危う
に労働者のものでなければなら
ない。

● 金ヶ崎での改良闘争の意味
日々の労働の中で、労働斗争の
中で、全連連建設支部の中で、地
を這うようなオルタ活動が開始さ
れた。確認し合うものは唯一
「金ヶ崎解放のために自己の全存
在をかける者」ということのみで
ある。

70.3.6
① 一回金ヶ崎労働者講座
テーマ ① 金ヶ崎とは何か？
② 労働者とは何か？
問題提起の途中、参加した70
名の金ヶ崎労働者からの発言が絶
出し、フリー討論に切り更えた。
初めて自己主張の場への切り合っ
た労働者の発言の渦の中で、我々
はたがごとくながらも改良斗争の重
要さを確認し合った。改良斗争を
我々自身が担うことは、斗争形態
への対立を要求するものであるとい
うこと。

労働者が失業し、飢え、傷つき、
病み、死んでゆく現状では金ヶ崎
の改良斗争は不可欠のもので、そ
れのない斗争は自己満足のであ
り、いたすらに労働者を閉ざすこ
となる。今は、全連連連成力会へ
の加入戦術と、よりいっそうの影
響力の拡大をめとして、誰が組織
するかに関係なく、その革命的存
在の故に自己運動を展開する。

(金ヶ崎につづく)



差別からの自己脱却

仲間一人が、深夜金ヶ崎で腰痛
を訴えた。私はあわてて消防署に
救急車の助けを求めた。「急患です。
急いで下さい」といくら叫んでも彼
らはむしろ迷惑げな態度だった。ぶ
つさらばうに、あけくの果ては「あ
金はあるのか」と、聞く始末。この
時、彼らに面みして怒りをぶつける
前に、私の心では「私は金ヶ崎の
人間じゃありません」という言葉が
喉の先まで出かかっていた。何處こ
の言葉が押し出さうとしたことか。
私の心の奥で動いた言葉は「私は
金ヶ崎の人間じゃありません」とい
う言葉が私の心の奥に生じたときから、
すべてがもともとどつていたのであ
る。

差別からの自己脱却に努力しつづ
て、抜け切ることのできない自分。
一歩も前進してない自分。今回
の金ヶ崎キャンプでは、金ヶ崎の中
に入ってしまったという自信さえも、
むしろつぶれてしまった。結局は、
金ヶ崎に入り切れず、自分の差別感
情を誠実にふるまうことと笑いとで
きるくあひなく、あちうあか
しに自己満足していったにすぎない。
スラム、部落、韓国人、貧民、施
療、ライ、大学、取柄、黒人、差別
の対象は、私達の廻りに無数にある。
そして私自身がこの中の差別者であ
り、被差別者である。さらに抑圧者
であり、被抑圧者でありうる。なぜ
なら、根源的なものは別として、こ
の差別、抑圧が今日の階級社会の姿
だから、そして、この社会の生活に
甘んじ、身をまじている私自身が抑
圧者でなくて何であらう。

私は金ヶ崎の人間じゃない。部
落の人間じゃない。という安心感。
常に自分を被差別者として認識して、
また被差別者としての苦しみ、それ
によって自分自身の社会的地位を、
具体的に確認することが出さなかつ
た。違うんだとつとつと、無意識
には、他人との比較の下での私の行
為に、何の価値も見出せるだろうか。
再び自分自身のものの存在に疑問を
投げかけずにはおられない。

差別が存在する以上、常に差別と
の闘いから逃避することは許されな
い。自己の現在のあり方、生き方の

編集室

一挙一動が差別を回っている。そ
れゆえに私のなすことは常に自己の
あり方、生き方をみつめ、同時に内
なる差別と対決し、自己の革新を達
成しつづつ、それによって社会
の革新に参画する以外にない。
(よねざり とみえ)

● 10月10日、アサギスラム武者
修業の記は、一応先号で終りとい
うことになりました。完成されたも
のが、年末までには三一新書であ
るにふかると思っています。(「編集室」
として、ヨーロッパの労働運動家という案あり
ます……)

● 今号の自連、少しはイメージチ
ェンジを果たせたいと思います。生れ
る子供を待つような気持ちで、アンケ
ートのもとどつてくるのを待っていま
す。自連の中でも一番変わったのはア
ンケートの裏面を少し見せません。今
までのアンケートの向井的形式(○
X式)に対する批判とともに、編集
者としての愚案、具体的問題に對す
る現実意識から出たものです。アン
ケートが対話の手段になるように、
送られてきたアンケートに対しては
出来るだけ手付けして返事をする
つもりです。(尾関弘)

● 今号は、少々早打ちがたつて誤
りにくいかわり知れませんが、読め。ほと
んどの原稿が、一時的に書かれたも
のだ。特に、風又氏には、10.1の
愛りん総合福祉センター闘争、入管
闘争の活動の中で書いて書いた事々、
感謝する。金でいろいろお世話にな
った人にも、お礼を言いたい。

● 6月からの斗争に回った私が、無
責任な風潮として、ウロついた。好
まざる事して生きるってのは、あも
ういと言ふか、苦しいと言ふか。とこ
ろで君は何として生きてるんだ、よ
ちや順応しているの(川崎直樹)

● 今号の自連、金ヶ崎特集にな
らんか。ヘー。そろそろやろな、
まあ伝言板に使う資料も殆んど送ら
れて来いひん状態やし。時の流れが
自連の発展を要求してんのかも知れ
んのかもナ。こんなこと言つたら
あかんのんやろけど、俺の行動は自
連を作るための行動なんやない。

● 金ヶ崎行動の総括ミーティングの時
誰かが勝手に乗り込んで来て「これ
やったら原稿にならんや」なんてお
かしな時、オレはソイツをなぐるべ
きだった。自連でソイツをなぐるべ

空港建設と空地

一坪の土地を買い、その土地を絶対に売らないという覚悟をもって、空港に反対していく運動です。今、空港に空地が内定しようとしています。これに反対するために、一坪運動への参加を呼びかけるものです。

空港に反対する人々



☆このままでは空港は

空港に反対する人々

昭和48年度中に大阪空港はパンクしてしまいます。政府も関西のどこかに新国際空港が必要だと昭和50年を以て空港建設をすすめていきます。ところが空港の候補地はまだ正式に決定していません。この発表をくり返しています。これは、地元での空港反対運動のより上がりをおこすためのものであると考えられます。そして一方では、空港建設、津名町埋め立て、燃料・資材基地、縦貫道路(資材等輸送路)、北摂パイロットのダム(一時的な用水確保)、海底ケーブル(電力確保)という形で空港の準備工事はほとんどすすんでいるのです。関西新国際空港の例をみても予定地は二転三転しましたが結局、最初の北摂台地に決定しています。このままでは、空港は空路につくられてしまいます。

☆反対運動のつぎ

「空港はもう空路にはないんだ」というムードが反対同盟内部にもながれていきます。しかし、もし方が一、空路に空港ができるようなことがあると、私達の生活は生命は、空港のためにあびやかされ続けるのです。私達はかつて、署名、陳情、請願、デモ、目の説明会、実力阻止というようなる反対運動を行なってきました。これからも、政府が住民無視の空港建設の野望をひたしつめない限り、このようなる反対運動を続けていく必要があるでしょう。

☆一坪運動のよみかけ

土地を絶対に売らないという闘いが、反対運動にとって有力なものであることは、各地の反対運動をみても明らかです。空路にもろろの敷地内の人々は空港に反対しています。しかし都府の中では少数派であるために、反対の声をあげることができません。一坪運動はそのような人々を力づけ、より力強い空港反対の声にしていくでしょう。一坪運動とは、空港に反対する一人一人が、予定地内に

一坪の土地を買い、その土地を絶対に売らないという覚悟をもって、空港に反対していく運動です。今、空港に空地が内定しようとしています。これに反対するために、一坪運動への参加を呼びかけるものです。

☆一坪運動の有効性

憲法において、私有権は保証され、私有地に対しては、たとえ公共施設建設のためであっても、地主の同意なしに買い上げることはできないことになっていきます。土地収用法という法律も、多数の反対の前にはその効力を失ってしまいます。私達が一坪の土地を自分で持ち、誰が何と言ってもその土地を売らない、その土地を守るという運動をつづけるかぎり、空路に空港を建設することはできないでしょう。

◎一坪運動の主旨は御誓同の方は左記に御連絡下さい。◎

兵庫県津名郡北摂町富島東之町

空路建設研究会

空路建設研究会

空路建設研究会

空路建設研究会

と、いろいろなところへ出かけるの、へ共同の可能性を追求する、など、自分の問題意識の止むに止まれぬ要求から行くのとなければ意味がないように思われる。

いわゆるへ活動家へみだりに精力的にあちこちの陣地に出入りしてたり、陣地の原案の連絡を模索すること、それに越したことはない。しかし現時点のぼくにとっては、自分の原案の空港にだけ精一杯で、うちよつとへ体験しに金ヶ崎へ……という気にはとてもならない。

ぼくは今春、空路建設研究会に参加したが、別に空路の現状をきくつとは思っていない。自分の生活意識を変えてみることによって、今までの価値観や観念の刷新から幾分でもジャンプできるかと思っただけである。

現在ぼくは、法務省共済組合の学生寮へ6人収容で、いわゆる司法権力のあひや元の甘蜜を受けて生活している。学生は、ちよつとでも寮の管理機構にたづねてやばいことを知っているの、自主規制しつつ、絶対的無関心を装っている。二二はあちこちへ学生寮へのイメージに遠く、タテ着あるをなし、せうをなし、掲

示板・印刷直直すらないし、案内を送らないというのである。

しかし今年に入ってから、状況が少しづつ変わってきた。掲示板がますますはへ健康な内容で空路新聞が五月にスタートした。そして七月、空路の改定工事計画の一方的発表があった。それに対して空路の存在無視の態度から問題を提起し、空路を成立させ、前代見聞という抗議文の作成から本省乗り込みとなった。

夏期閉寮をきき、現在九月、この問題を解いての法務省の審判体制の徹底の発表を、欺瞞的厚生福利の仮面をはがしつつ追求し、ひいては養生を縛る諸規制の検討から、それらのレゾナンス・デモの無効性を明らかにしていく陣地に発展させたいと思っている。

手前がそなたが、法務省の内からの追及は、大げさに言えば、自衛隊、警察の内部反乱に相当する質をもち得るのではないかと期待したくなる。

(中場にかね)

土着文明研究会が一回東京集会。10月3日(土)、午後1時新宿月堂集合。一回は北一輝について、テキストは、(1)村上一郎著「北一輝論」、(2)ステインフルオチ号「北一輝論」(表次郎、ハレシユメ北一輝)にすぎない。(テキスト)といは自由連合社から、それと横濱市で購入することになります。大阪・東京・九州地区での「超国家主義及び農本主義」に関する共同研究希望者は自連社まで連絡を。

大阪アサギス研究会：毎週オニオ四日旺の夜、テキスト「アサギス」に松田道雄編、筑摩書房、現代思想体系16(詳しくは大阪府東区吉田桑津町6-40、山口大、大阪アサギス研究会)「コミニティ及び共同体研究会」大阪で尾関弘をコーディネーターに、毎月二回。毎回レシユメ「共同体社会主義」発行。詳しくは自連社まで。

新刊紹介：「エキス」が総合労組の闘い、乙女は起ちて輪を結び、赤旗なびかせストライキ(一部百円、金35円、大阪市大淀区本庄川崎町2の10トミヤマビル内新左翼社まで)「関西アサギス研究会」：東大震災時の大阪における朝鮮人迫害の共同研究と入管府の原案をめぐる研究会の二つがある。どちらにも始まったばかり。関心ある方は自連社へ付石川司まで御連絡下さい。

自由連合 20号 アンケート

- ① このアンケートは姫路市亀山354へ送って下さい。
- ② 自連を毎号確実に入手する為には、直接定期購読して下さい。
- ③ 自連購読料納入には振替口座（大阪1204）を使って下さい。
（※）振替は自由連合社へ、向付宛では居ません
- ④ あなたも自連に原稿を書いてみて下さい。記事になる様などう、資料、機関紙なども送って下さい。多くのグループとの交換を 望みます。

⑤ 次の項目に○印などを入れて下さい。

Ⅰ 本号に注目する記事は

(1) なかった (2) あった それは 頁の 頁の

Ⅱ 読むほどでもない記事は

(1) なかった (2) あった それは 頁の 頁の

⑥ 今後の自連送付について

- (1) 既に購読申し込み済 (2) 今号から購読する (3) 送付不要
 (4) 時々カッパにするから送れ (5) 次号から 部に変更

あなたの名			
あなたの姓	さしつかえな	くば職業も	生
の			年

⑦ あなたの友人でアンケートを確実に返送してくれる人を紹介して下さい。
 自連を送ります。

名前 住所

今号からはウラも

絶対に見るコト。絶対に

自由連合 21号 アンケート

1. 今号の記事中、次号で是非答えるべき疑問点なり問題点なりを書いて下さい。

2. 宿題（入管斗争、或いは民族問題について）あなたはいのうにとらえ、どのように行動してい
 ますか。来けないときは、来ない理由は何ですか？

3. 通信欄（あなたの活動報告ない、近況報告なり、何なり）充分でなければ別紙を